



使っている花 ● アネモネ(ポルト、デカン)、バラ(シェドゥーブル)、ラムズイヤー

アネモネ

花言葉 はかない恋／期待

優しく春を運ぶ「風の花」アネモネ
水彩画のような色合いに魅せられて

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 花弁が肉厚で透けていないもの、茎が太く絞まったものを選びましょう。
- 室温が高いと開花が早くなります。涼しい場所に飾ると長く楽しめます！
- 切り花栄養剤を使用すると、開花した状態を維持できます。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ① パープル×白の寒色とラムズイヤーのスモーキーなグリーンをあわせて、冬から春へ向かう季節をイメージしたミニブーケ風アレンジ。まずはラムズイヤーを2〜3本活けて、花留めします。
- ② 器の口元に花が集まるように、アネモネ3本を活けます。花のまわりの葉も愛らしいので葉も生かしましょう。
- ③ アネモネの左右にバラ2本を配し、全体的にコロンとしたシルエットになるようにします。器の縁などに同色系のリボンなどをあしらうとラブリいな雰囲気になります。



透明感あふれる風の妖精

地中海原産、ギリシャ語の「風＝anemos」が語源とされ、春一番が吹く頃が最盛期なことから「風の花」と言われています。一輪でも絵になるグラフィカルな花姿や、光に反応して開閉する表情の豊かさが魅力。グラデーションカラーや濃色系などシックな色合いや、従来品種より花持ちが良い大輪系が人気上昇中！



アネモネ

花言葉 はかない恋／期待

優しく春を運ぶ「風の花」アネモネ
水彩画のような色合いに魅せられて

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 花弁が肉厚で透けていないもの、茎が太く絞まったものを選びましょう。
- 室温が高いと開花が早くなります。涼しい場所に飾ると長く楽しめます！
- 切り花栄養剤を使用すると、開花した状態を維持できます。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ① パープル×白の寒色とラムズイヤーのスモーキーなグリーンをあわせて、冬から春へ向かう季節をイメージしたミニブーケ風アレンジ。まずはラムズイヤーを2〜3本活けて、花留めします。
- ② 器の口元に花が集まるように、アネモネ3本を活けます。花のまわりの葉も愛らしいので葉も生かしましょう。
- ③ アネモネの左右にバラ2本を配し、全体的にコロンとしたシルエットになるようにします。器の縁などに同色系のリボンなどをあしらうとラブリいな雰囲気になります。



透明感あふれる風の妖精

地中海原産、ギリシャ語の「風＝anemos」が語源とされ、春一番が吹く頃が最盛期なことから「風の花」と言われています。一輪でも絵になるグラフィカルな花姿や、光に反応して開閉する表情の豊かさが魅力。グラデーションカラーや濃色系などシックな色合いや、従来品種より花持ちが良い大輪系が人気上昇中！



使っている花 ● アネモネ(ポルト、デカン)、バラ(シェドゥーブル)、ラムズイヤー



使っている花 ● アネモネ(ポルト、デカン)、バラ(シェドゥーブル)、ラムズイヤー

アネモネ

花言葉 はかない恋／期待

優しく春を運ぶ「風の花」アネモネ
水彩画のような色合いに魅せられて

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 花弁が肉厚で透けていないもの、茎が太く絞まったものを選びましょう。
- 室温が高いと開花が早くなります。涼しい場所に飾ると長く楽しめます！
- 切り花栄養剤を使用すると、開花した状態を維持できます。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ① パープル×白の寒色とラムズイヤーのスモーキーなグリーンをあわせて、冬から春へ向かう季節をイメージしたミニブーケ風アレンジ。まずはラムズイヤーを2〜3本活けて、花留めします。
- ② 器の口元に花が集まるように、アネモネ3本を活けます。花のまわりの葉も愛らしいので葉も生かしましょう。
- ③ アネモネの左右にバラ2本を配し、全体的にコロンとしたシルエットになるようにします。器の縁などに同色系のリボンなどをあしらうとラブリいな雰囲気になります。



透明感あふれる風の妖精

地中海原産、ギリシャ語の「風＝anemos」が語源とされ、春一番が吹く頃が最盛期なことから「風の花」と言われています。一輪でも絵になるグラフィカルな花姿や、光に反応して開閉する表情の豊かさが魅力。グラデーションカラーや濃色系などシックな色合いや、従来品種より花持ちが良い大輪系が人気上昇中！



アネモネ

花言葉 はかない恋／期待

優しく春を運ぶ「風の花」アネモネ
水彩画のような色合いに魅せられて

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 花弁が肉厚で透けていないもの、茎が太く絞まったものを選びましょう。
- 室温が高いと開花が早くなります。涼しい場所に飾ると長く楽しめます！
- 切り花栄養剤を使用すると、開花した状態を維持できます。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ① パープル×白の寒色とラムズイヤーのスモーキーなグリーンをあわせて、冬から春へ向かう季節をイメージしたミニブーケ風アレンジ。まずはラムズイヤーを2〜3本活けて、花留めします。
- ② 器の口元に花が集まるように、アネモネ3本を活けます。花のまわりの葉も愛らしいので葉も生かしましょう。
- ③ アネモネの左右にバラ2本を配し、全体的にコロンとしたシルエットになるようにします。器の縁などに同色系のリボンなどをあしらうとラブリいな雰囲気になります。



透明感あふれる風の妖精

地中海原産、ギリシャ語の「風＝anemos」が語源とされ、春一番が吹く頃が最盛期なことから「風の花」と言われています。一輪でも絵になるグラフィカルな花姿や、光に反応して開閉する表情の豊かさが魅力。グラデーションカラーや濃色系などシックな色合いや、従来品種より花持ちが良い大輪系が人気上昇中！

